

# 平成26年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式2)

施設名:八王子市戸吹湯つたり館

評価区分 A:目標や計画を上回る成果があったもの B:目標や計画どおりの成果があったもの C:目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

4月

NO.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	4月								
						指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		所管課確認		
						評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	時期	内容	対応状況	次年度対応
1	15	毎月	安全安心・危機管理	巡回点検を慎重に実施し、運転異常の早期発見と、事故回避のための設備・部品等の減耗・劣化に対する迅速な対応が実施できたか。	空調設備保守点検報告書 機械設備巡回点検表 毎月の定例会議で評価	B	・男湯・女湯の表示を改善し誤入場の防止 このところ立て続けに3回男性が女脱衣所に侵入という事件が発生、女性利用者から強く改善防止を要望されていた 当館は毎週金曜に1週間単位で男・女風呂を交代しているが特に木・金曜連日でのお客様が間違える事が多い B 暖房は間違いない張ってあるが前日と同様と思い込みそのまま入場してしまうらしい ⇒よくよく利用者を観察すると暖房を見ずに下向き加減で入場が多く、そこで入口床面に大きく表示した後、間違いは発生なし	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無				
2	12	毎月	効果効率的な施設の管理運営	館内を日ごと清掃で衛生的に保つことを基本としながら、限られた人数で効率的に業務を実施することや、職員の提案を即検討・実施するなど、無駄を省き、効率の良い運営が実践できたか。	現地確認 口頭質問 毎月の定例会議	B	・毎日の出納管理に入金帳・出金帳の導入日々の売上・釣銭作成作業、管理に出納帳を記載し、且つ金庫棚卸を1回/週実施しているが月末の集計時にはかなりの差で違算が発生していた。当然毎日金庫の棚卸を実施すれば良いのだが、限られた人数での業務運営を行う中での事なのでかなりの作業負担となる。又金銭出納関係の人員を増やせば良いがそれに拘わるコストも発生するので、新たに入金・出金を制す事と違算ゼロを期す	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無				
3	20	毎月	環境配慮	使わない部屋の消灯、ガスの無駄遣い回避は元より、節水協力の呼びかけ等、客に湯を供給する事業の中で可能な限りの環境配慮が実践できたか。	現地確認 口頭質問 毎月の定例会議	B	・脱衣所ドライヤーの見直し 脱衣所に備え付けのドライヤーはお客様の髪だけでなく全身を乾かすのに使用されている事が多くほぼ全ての人が使っており、一般家庭の数十倍の頻度で使用されている。市販のドライヤーは本体の取っ手部分が折れるタイプのものが殆どで比較的短時間でプラブラになり使えなくなる。取っ手を固定できるものは修理し又、新規購入の場合は取っ手固定型を選び長期使用対応としている	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無				
4	17	毎月	サービス向上・利用者増	メニューの再点検・接客マナー向上等飲食で喜んでもらう努力は行ったか、健康教室・落語・カラオケなどの飲食以外のサービスはどうだったか、また、基本的な浴場の快適性に常に注意を払うなど、総合的に乗客のための努力は十分だったか。	月例報告による前年度比較	B	・厨房MENU おまかせ「鶏そぼろ丼」、「鶏バーグと赤魚西京焼」と「麻婆豆腐とえび焼売定食」販売 その他、親子丼、サラダうどんに加えて冷し中華MENU販売として「冷し中華コマだれ味」追加 ・八王子ヘルシーMENU「野菜たっぷりラーメン」内容再吟味・・・26年度申請に向けて調和の採れた味を目指して調整中。	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無				

# 平成26年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式2)

施設名:八王子市戸吹湯つたり館

評価区分 A:目標や計画を上回る成果があったもの B:目標や計画どおりの成果があったもの C:目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

5月

NO.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	5月					所管課確認		
						指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		対応状況	次年度対応
						評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	時期		
1	15	毎月	安全安心・危機管理	巡回点検を慎重に実施し、運転異常の早期発見と、事故回避のための設備・部品等の減耗・劣化に対する迅速な対応が実施できたか。	空調設備保守点検報告書 機械設備巡回点検表 毎月の定例会議で評価	B	館外設置の自販機の電源コードを纏めて通すダクトが破損 電源コードがバラけてつまずく恐れがありしばしばテープで応急処置を施していたが従来より頑丈なダクトに替え利用者の安全を高めた ・次月、戸吹清掃工場定期修繕による蒸気供給停止に伴い、6/6よりバックアップボイラ運転となるがその準備として事前にボイラの燃焼テストの実施並びに灯油油槽の点検と送油配管系の点検も実施。設備の安定運用に努めた。 ・上記ボイラ運転に関連して機械室排気ファンスケジュール運転も変更(通常の蒸気供給運転の場合は外気温が低い場合はファン停止可能だがボイラ運転の場合は不可の為)	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無			
2	12	毎月	効果効率的な施設の管理運営	館内を日ごろ清掃で衛生的に保つことを基本としながら、限られた人数で効率的に業務を実施することや、職員の提案を即検討・実施するなど、無駄を省き、効率の良い運営が実践できたか。	現地確認 毎月の定例会議	B	・館内を日頃より清潔・綺麗に保つ事は当然であるが駐車場に入った時からお客様の評価は始まっている。 そのような観点から湯つたり館駐車場正面の戸吹清掃工場側の道路縁石周りと清掃工場信号から湯つたり館側の縁石周りも定期的に清掃を実施。 ・植栽業者による除草・植栽は年間2回実施しているがそれまでの間にも草が伸びすぎむき苦しくならないよう館員で出来る限り除草を実施、お客様に湯つたり館の門をくぐった時から綺麗・清潔を感じて頂けるよう尽力。	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無			
3	20	毎月	環境配慮	使わない部屋の消灯、ガスの無駄遣い回避は元より、節水協力の呼びかけ等、客に湯を供給する事業の中で可能な限りの環境配慮が実践できたか。	現地確認 口頭質問 毎月の定例会議	B	・白熱灯・レフ型をLED化実施 フロントカウンター周り照明用のE17型白熱灯を昨年電球型蛍光灯に替えたが更にエコ化の為、LED球と交換 白熱時と比べると30W⇒4Wになった為電力は1/7.5となった。 ・左右露天風呂浴槽東屋のレフ型ランプは60Wであるが互換仕様のLEDランプは9.1Wなので電力削減率は1/6.6となり大きな削減効果が期待できる 湯つたり館内は殆どが蛍光灯であり、これをLEDするには器具ごとの交換が必要となる駐車場街灯は大きな削減額が見込める。今後実施可否の検討を行う。	A	フロントカウンター周り照明のLED化により、使用電力を大幅に削減したため、A評価とした。	無			
4	17	毎月	サービス向上・利用者増	メニューの再点検・接客マナー向上等飲食で喜んでもらう努力は行ったか、健康教室・落語・カラオケなどの飲食以外のサービスはどうか、また、基本的な浴場の快適性に常に注意を払うなど、総合的に集客のための努力は十分だったか。	月例報告による前年度比較	B	・今月のおまかせ「長崎チャーメン血うどん」「桜えびと山わさびのネバネバ丼」のほかワンポイントとして「豚しゃぶ・赤魚西京焼・菜の花のおひたし」を販売 5月4、5、6のゴールデンウィークにあわせバック詰めの「中華おこわ」を提供。 ・団体(30名)のカラオケ懇親会の受入 あくまでも入浴をメインにカラオケ会として食事・飲み物を提供。湯つたり館自家製の料理は好評であった ・次月のグルメフェアの準備を始める	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無			

# 平成26年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式2)

施設名:八王子市戸吹湯つたり館

評価区分 A:目標や計画を上回る成果があったもの B:目標や計画どおりの成果があったもの C:目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

6月

NO.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	6月								
						指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		所管課確認		
						評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	時期	内容	対応状況	次年度対応
1	15	毎月	安全安心・危機管理	巡回点検を慎重に実施し、運転異常の早期発見と、事故回避のための設備・部品等の減耗・劣化に対する迅速な対応が実施できたか。	空調設備保守点検報告書 機械設備巡回点検表 毎月の定例会議で評価	A	・防災訓練実施 6/12火災避難誘導訓練とAED取扱訓練及び救急救命(心肺蘇生マッサージ)訓練実施参加は正社員4名とアルバイト1名とパート従業員12名で実施(1名欠席) 利用者想定した避難訓練で安全意識を高めた。 避難誘導訓練は左右浴室、脱衣所、カラオケ室、大広間、厨房、事務室の全てに模擬のお客と従業員とに振り分け正面玄関前まで誘導訓練実施。 また、AED取扱いと救急救命訓練はDVDを見ながらダミー人形を使い心臓マッサージとAEDの扱い方法を一人づつ全員が実施した。	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無				
2	12	毎月	効果効率的な施設の管理運営	館内を日ごろ清掃で衛生的に保つことを基本としながら、限られた人数で効率的に業務を実施することや、職員の提案を即検討・実施するなど、無駄を省き、効率の良い運営が実践できたか。	現地確認 毎月の定例会議	B	・厨房売上月別目標管理の実施 厨房売上月別目標は年間での年度目標と若干季節要因で入館者数のピーク、落ち込みが見られるので月度目標はそれに連動した目標設定とし達成への動機付けが継続されるようになっている ・その他、厨房の水光熱費、月間仕入れ額と月末棚卸額、月間MENU別販売数を管理項目として毎月管理実施 ・浴室1(左側)露天風呂の目隠し・・・波板部分下側に隙間があり女性のお客様より完全に塞ぐよう要望あり木板にて完全に塞いだ。	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無				
3	20	毎月	環境配慮	使わない部屋の消灯、ガスの無駄遣い回避は元より、節水協力の呼びかけ等、客に湯を供給する事業の中で可能な限りの環境配慮が実践できたか。	現地確認 口頭質問 毎月の定例会議	B	・節水コマ点検・清掃・調整 館内ほぼ全ての蛇口に取り付け可能であれば、節水コマを取り付け、又館内ポスターにて節水を呼び掛け且つ節水を実行している。 ・今回は男女トイレと左右脱衣所洗面と脱衣所内トイレの蛇口を点検、蛇口先端部の節水部を外し中の異物と周りの水垢清掃と微細節水部の孔の詰まりを復旧し目詰まりによる不良流水の解消と正常な節水効果を回復した	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無				
4	17	毎月	サービス向上・利用者増	メニューの再点検・接客マナー向上等飲食で喜んでもらう努力は行ったか、健康教室・落語・カラオケなどの飲食以外のサービスはどうだったか、また、基本的な浴場の快適性に常に注意を払うなど、総合的に集客のための努力は十分だったか。	月例報告による前年度比較	B	おまかせMENUとして ・「ナポリタン・パン・スープ・サラダ付」「ワンプレートロコモコ(焦がしオニオン・目玉焼き・スープ・サラダ付)」を販売 ・レギュラー品追加として「大たこ焼き」販売開始。 ・グルメフェアとして「カレーアラカルト」開催。 8種のカレーをベースに4種のトッピングを揃え(唐揚、カツ、ハンバーグ、チーズ)32種の味わいが楽しめる6月中の最多販売数としては30食/日当りを販売。	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無				

# 平成26年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式2)

施設名:八王子市戸吹湯つたり館

評価区分 A:目標や計画を上回る成果があったもの B:目標や計画どおりの成果があったもの C:目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

7月

NO.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	7月								
						指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		所管課確認		
						評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	時期	内容	対応状況	次年度対応
1	15	毎月	安全安心・危機管理	巡回点検を慎重に実施し、運転異常の早期発見と、事故回避のための設備・部品等の減耗・劣化に対する迅速な対応が実施できたか。	空調設備保守点検報告書 機械設備巡回点検表 毎月の定例会議で評価	B	・灯油タンク漏洩検査のため微加圧点検 ・蒸気ヘッダー用スチームトラップ交換 ・水風呂用電磁弁交換 ・7/17, 18にて植栽、除草実施 ・薬漏配管洗浄実施 ・スズメ蜂巣撤去	B	・スズメ蜂の巣への対応について 今回の対応のように、安全第一、即実施・報告をお願いします。	無				
2	12	毎月	効果効率的な施設の管理運営	館内を日ごろ清掃で衛生的に保つことを基本としながら、限られた人数で効率的に業務を実施することや、職員の提案を即検討・実施するなど、無駄を省き、効率の良い運営が実践できたか。	現地確認 毎月の定例会議	B	・所管課のアンケート(6/6~7/13迄、検体数200枚)の結果を所員に徹底の為、朝礼にて読ませを繰り返し実施。設問の内、特にスタッフに関連する、スタッフ対応、湯加減、清掃状況、悪い場所としての集計結果の説明は勿論だが【自由意見欄】の全項目について繰り返し読ませを行い、出来るだけマイナス評価を減らすべく今後の改善に向け実施 因みにスタッフ対応、湯量湯加減、清掃状況、悪い場: 夫々 +評価は97%、94.5%、95.5%、95%であった。 (+評価:満足、やや満足、普通の合計)	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無				
3	20	毎月	環境配慮	使わない部屋の消灯、ガスの無駄遣い回避は元より、節水協力の呼びかけ等、客に湯を供給する事業の中で可能な限りの環境配慮が実践できたか。	現地確認 口頭質問 毎月の定例会議	B	・厨房製氷機、冷凍冷蔵庫のエアフィルター点検清掃・洗浄、凝縮器点検洗浄により冷却効率の向上により節電に努めた。 ・猛暑時の換気・外気冷房に厨房大型換気扇を活用 朝8:30からの大広間、カラオケ室、ロビー等の清掃は室内に熱が籠もりがちであり、窓を開けても効果は少ない。 ここでエアコンを入れて冷房すれば涼しくなるが電気代の上昇が避けられず、そこで厨房の換気扇を活用する事で外気冷房に近い効果と節電を図った。	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無				
4	17	毎月	サービス向上・利用者増	メニューの再点検・接客マナー向上等飲食で喜んでもらう努力は行ったか、健康教室・落語・カラオケなどの飲食以外のサービスはどうだったか、また、基本的な浴場の快適性に常に注意を払うなど、総合的に集客のための努力は十分だったか。	月例報告による前年度比較	B	・7/19カラオケ大会実施 出場者20名募集で15名参加、審査委員長 井上様、審査員所管村上様、浴場組合:小嶋、川瀬が審査メンバー。 大会は盛況に閉幕。 ・今月のおまかせ「鶏・豚コース漬焼き定食」「ビビンバ定食、キムチ、スープ付」「運根の積み揚げ・鰻たたきめなろう定食」販売。28、29両日食事付団体各50名受入。 ・ポットベース八王子旅館(7/22) 被介護者・・・3名、介護者・・・2名で来館 特に問題なく対応	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無				

# 平成26年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式2)

施設名:八王子市戸吹湯つたり館

評価区分 A:目標や計画を上回る成果があったもの B:目標や計画どおりの成果があったもの C:目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

8月

NO.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	8月				改善プラン	所管課確認				
						指定管理者の自己評価		所管課評価				時期	内容	対応状況	次年度対応
						評価区分	コメント	評価区分	コメント						
1	15	毎月	安全安心・危機管理	巡回点検を慎重に実施し、運転異常の早期発見と、事故回避のための設備・部品等の減耗・劣化に対する迅速な対応が実施できたか。	空調設備保守点検報告書 機械設備巡回点検表 毎月の定例会議で評価	B	AED バッド(大人、小大人用)バッテリー交換(8/4) 交換後の有効期限の確認 大人用バッド:2016年11月 小人用バッド: " 10月 バッテリー :2020年 2月迄  ・給湯ポンプ(P-5)交換 時折給湯、シャワーの温度が下がりがなかなか復帰しないとお客様からのクレームがあり、ポンプの老朽化により能力が低下していたので交換、復旧。	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無					
2	12	毎月	効果効率的な施設の管理運営	館内を日ごろ清掃で衛生的に保つことを基本としながら、限られた人数で効率的に業務を実施することや、職員の提案を即検討・実施するなど、無駄を省き、効率の良い運営が実践できたか。	現地確認 毎月の定例会議	B	・開館前清掃時に館内掲示物、各種チラシ等点検 開館時間10時前の浴室・館内外全般の清掃を行っているが、同時にポスター等の掲示物の期限とチラシ・パンフレットの期限等の確認を実施。 併せて図書コーナーの書籍の整理と汚れ、破れなど酷くなったものは廃棄し在庫にて補充。 ・備え付けシャンプー・ボディーソープ在庫管理 従来上記2品は1社の物を左右浴室に設置していたが、お客様の要望の多様化に応える為及びコスト削減の為、従来品と新規調達品を浴室別に配置、新規品はロット購入なので毎週棚卸実施して欠品防止。	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無					
3	20	毎月	環境配慮	使わない部屋の消灯、ガスの無駄遣い回避は元より、節水協力の呼びかけ等、客に湯を供給する事業の中で可能な限りの環境配慮が実践できたか。	現地確認 口頭質問 毎月の定例会議	B	・消し忘れ防止対策/機械室 館内の照明スイッチは随所にあるがスイッチ1個当りて点灯する器具が一番多いのが機械室である 40W蛍光灯が24本設置されており総使用電力量は960Wとなり馬鹿にならないが、機械室の出入り時に消し忘れも結構多い。そこでスイッチプレートに近くに目立つようプレートを掲示し注意喚起し消し忘れ防止を実施。併せて事務室、厨房、フロントにも掲示し全館内での注意喚起実施。 ・桶、洗い椅子排水⇒浴室内下水管より(8/21)	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無					
4	17	毎月	サービス向上・利用者増	メニューの再点検・接客マナー向上等飲食で喜んでもらう努力は行ったか、健康教室・落語・カラオケなどの飲食以外のサービスはどうだったか、また、基本的な浴場の快適性に常に注意を払うなど、総合的に集客のための努力は十分だったか。	月例報告による前年度比較	B	・おまかせMENUとして「麻婆ナス定食、冷奴付」「オムライス、サラダ・唐揚げ添えスープ」販売と「カレーフェア第2弾」も開催  ・湯つたり館納涼寄席(8/16) 26年1月に講演聴いた拓殖大学落語研究会の皆さんによる書き笑いを吹き飛ばす納涼寄席を開催。 ・機楽の演奏と聞かせる落語2席により大いにリラックスと暑氣払いが癒ったようで、カラオケ室もほぼ満員で盛況の内に閉幕となった。	A	納涼寄席は、会場がほぼ満員となるなどお客様にも好評であり、市内大学と連携して企画した点も評価できるため、Aとした。	無					

# 平成26年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式2)

施設名:八王子市戸吹湯つたり館

評価区分 A:目標や計画を上回る成果があったもの B:目標や計画どおりの成果があったもの C:目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

9月

NO.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	9月								
						指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		所管課確認		
						評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	時期	内容	対応状況	次年度対応
1	15	毎月	安全安心・危機管理	巡回点検を慎重に実施し、運転異常の早期発見と、事故回避のための設備・部品等の減耗・劣化に対する迅速な対応が実施できた。	空調設備保守点検報告書 機械設備巡回点検表 毎月の定例会議で評価	B	・9/13障がい者による殴打事件……救急車、警察要請 障害者(介護者同伴)の障がい者が他の同への介護者の右目をいきなり殴打、なかなか起き上がれない様子なので大車をとり救急車を要請、救急車からの警察へ傷害事件との通報でパトカー、駐在員他で8名程度が来館。その後加害・被害者双方を八王子署にて事情聴取、被害者は軽傷の為、入院加療中との事。 障がい者利用も多いためスタッフへの注意喚起を継続する。 ・9/9露天の外に猿目撃 午前8時頃に露天風呂1(左側)の北側の塙の外側の樹上に日本猿を目撃、幸い直ぐに森に逐電、その後の目撃はなく、農林課は本件(迷い猿)把握済との事 利用者へは、掲示物等で注意喚起を実施。	A	・殴打事件については、救急・警察への迅速な出動要請・通報をとった対応を評価。 ・獣害対策を含め、引き続き、お客様の安全・安心を確保すること。	無				
2	12	毎月	効果効率的な施設の管理運営	館内を日ごろ清掃で衛生的に保つことを基本としながら、限られた人数で効率的に業務を実施することや、職員の提案を即検討・実施するなど、無駄を省き、効率の良い運営が実践できた。	現地確認 口頭質問 毎月の定例会議	B	・障がい者に対する理解を深める為の研修に参加 ・館内規則不遵守者出入禁止措置(9/30付) 常連でほぼいつも持ち出し、しかも焼酎ボトル、紙パック入りなどを堂々と出して、しかも品行の良くない仲間周りの迷惑も考えず!に大声でのおしゃべり又、館内での電話、酔っ払って酒の無理強い、マッサージ室内での喫煙、車の放置(多いときは連続3日且つ無許可)など幾度となくその都度注意をしたが聞き入れず、掘って、9/29に自宅の近親者に通報、その後本人とも電話で告知。9/30付をもち出入禁止とした。 (所管報告済)	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無				
3	20	毎月	環境配慮	使わない部屋の消灯、ガスの無駄遣い回避は元より、節水協力の呼びかけ等、客に湯を供給する事業の中で可能な限りの環境配慮が実践できた。	現地確認 口頭質問 毎月の定例会議	B	・中間期のエアコン他省エネ 今年度は特に猛暑、酷暑といっているほどの暑さであったのでほぼ毎日フル運転であったが、幾分か温度も低下してきているのでお客様が不快にならない範囲で空調を小まめに入り切り、外気や送風による自然換気を実施し省エネを図った。 ・大広間・カラオケ室……午前中は窓を開放 ・脱衣所……左右夫々2基設置だが混み具合によってフル運転、1基運転、全停止を選択 ・入口自動ドアの内側……開放し節電 ・吹き抜け・ロビー……送風運転にて節電 ・吹き抜け・入口照明間引き……西陽光の利用	A	お客様の混雑状況を勘案しながら、こまめな空調切り替え等により節電を推進したため、A評価とした。	無				
4	17	毎月	サービス向上・利用者増	メニューの再点検・接客マナー向上等飲食で喜んでもらう努力は行ったか、健康教室・落語・カラオケなどの飲食以外のサービスはどうだったか、また、基本的な浴場の快適性に常に注意を払うなど、総合的に集客のための努力は十分だったか。	月例報告による前年度比較	B	・おまかせMENUとして「豚肉とビーマンのキムチ炒め定食」「さんまフライ定食小鉢付」「秋さけフライ定食」に追加して季節MENUとして「味噌ラーメン」販売開始 ・今年度4月に開講した「健康首枕作り方教室」好評につき2回目の開催(9/26)……参加者は9名で全般に高齢者が多かった。 ・大広間・カラオケ室の座布団の天日乾し実施 晴れた日を選んだ大広間・カラオケ室の座布団を乾し殺菌と乾燥によりお客様に気持ちよく使って貰えるよう実施している。	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無				

# 平成26年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式2)

施設名:八王子市戸吹湯つたり館

評価区分 A:目標や計画を上回る成果があったもの B:目標や計画どおりの成果があったもの C:目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

10月

NO.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	10月								
						指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		所管課確認		
						評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	時期	内容	対応状況	次年度対応
1	15	毎月	安全安心・危機管理	巡回点検を慎重に実施し、運転異常の早期発見と、事故回避のための設備・部品等の減耗・劣化に対する迅速な対応が実施できたか。	空調設備保守点検報告書 機械設備巡回点検表 毎月の定例会議で評価	B	・10/7吹き抜け廊下エアコン(201)、フロント上(ロビー)(101)ドレン詰まり修理実施⇒正常に復旧 ・10/14薬湯1(左側)循環ポンプ交換 薬湯1の湯温が上がらないとの事で点検したところ経年劣化によるモーター固着の為、前回予備として整備保管していたものと緊急交換⇒正常に復旧 ・10/16浴室2脱衣所洗面台排水管経年劣化により破損パイプ部品交換により復旧 ・10/16厨房換気扇メインフードの清掃実施 13年前開館当初の冷凍食品、湯煎対応MENUから最近では70%程度手作りに移行してきておりその為生肉を炒める、揚げの商品が多いので油污れも酷くなっている	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無				
2	12	毎月	効果効率的な施設の管理運営	館内を日ごろ清掃で衛生的に保つことを基本としながら、限られた人数で効率的に業務を実施することや、職員の提案を即検討・実施するなど、無駄を省き、効率の良い運営が実践できたか。	現地確認 毎月の定例会議	B	・10/22マッサージ室健康調査実施 筑波技術大学保健科学部の指導の下、自律神経活動と血管年齢状況把握の為、心電図測定と健康に関するアンケートをマッサージ室にて実施 ・10/27指定管理者評価者見学会 事務局・3名、評価者・9名にて大広間、カラオケ室、厨房、脱衣所、浴室他調査見学 図書コーナーの充実 現状本棚は6棚+ボックス型4本あるが本棚を2棚追加最近ではお客様からたびたび寄贈も頂いている。更にマニア向けの鉄道ジャーナルも追加した。	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無				
3	20	毎月	環境配慮	使わない部屋の消灯、ガスの無駄遣い回避は元より、節水協力の呼びかけ等、客に湯を供給する事業の中で可能な限りの環境配慮が実践できたか。	現地確認 口頭質問 毎月の定例会議	B	・冷却塔の清掃 本館での水冷PACを設置されているため、冷却塔の管理が重要となっている。冷房能力が正常に発揮させるため定期清掃を実施 また、経年劣化が進んでいるため清掃間隔を再検討。 ・駐車場及び散策路外灯の順次消灯 駐車場の外灯は17本あり、(内2本はLED化済)全灯では250W×17=4250Wとなる(散策路:13W×7=91W) 18時・・・3本、20時半・・・5本、散策路、22時(閉館時)・・・4本を順次消灯。常夜灯は5本を点灯している。 利用者に支障がないように配慮して間引き点灯とした。	A	お客様に支障がないように配慮しながら、時間帯に合わせてこまめな消灯、節電を実践したため、A評価とした。	無				
4	17	毎月	サービス向上・利用者増	メニューの再点検・接客マナー向上等飲食で喜んでもらう努力は行ったか、健康教室・落語・カラオケなどの飲食以外のサービスはどうだったか、また、基本的な浴湯の快適性に常に注意を払うなど、総合的に集客のための努力は十分だったか。	月例報告による前年度比較	B	厨房おまかせ他 ・おまかせMENUとして「豚肉と舞茸のオイスターソース炒め+餃子うどん、漬物付」と「牡蠣フライ定食」を販売 ・季節MENUとして「さば味噌定食」と「あったか肉豆腐」を追加お客様の選択肢の拡充を図った。 10月度イベントとして ・10/11「高校生による和太鼓演奏会」と食育講座として 10/24「竹細工講座・親子で作るマイ箸とマイスプーン工作教室」を開催	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無				

# 平成26年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式2)

施設名:八王子市戸吹湯つたり館

評価区分 A:目標や計画を上回る成果があったもの B:目標や計画どおりの成果があったもの C:目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

11月

NO.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	11月		改善プラン		所管課確認			
						指定管理者の自己評価		所管課評価		時期	内容	対応状況	次年度対応
						評価区分	コメント	評価区分	コメント				
1	15	毎月	安全安心・危機管理	巡回点検を慎重に実施し、運転異常の早期発見と、事故回避のための設備・部品等の減耗・劣化に対する迅速な対応が実施できたか。	空調設備保守点検報告書 機械設備巡回点検表 毎月の定例会議で評価	A	・11/13火災非難訓練、消火器使用訓練、AED取扱い及び救急救命訓練実施 八王子消防署より3名来館、自主訓練として火災避難誘導訓練実施・・・消防署より訓練講習を受けた後、消火器使用訓練を消防署指導のもと実施。その後大広間にてAED取扱い及び救急救命方法の指導を同様に受講。 参加人員は社員パート含め計14名参加。 ・右側浴室「壁ブラケット」修理 浴室壁ブラケットが消灯・・・原因は器具設置箇所結露による漏電によるブレーカー遮断と判明。翌日(11/29)漏電部を特定、修理完了し復旧。	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無			
2	12	毎月	効果効率的な施設の管理運営	館内を日ごろ清掃で衛生的に保つことを基本としながら、限られた人数で効率的に業務を実施することや、職員の提案を即検討・実施するなど、無駄を省き、効率の良い運営が実践できたか。	現地確認 毎月の定例会議	A	・11/13、20、21(三日間) 除草、植栽実施 基本的に2回/月の除草を実施しているが11月度は2回目となる。この間にも雑草の繁茂は激しく10月にも湯つたり館従業員により正面左手花壇と中庭、奥の駐車場周りの除草を実施している。今回は上記も含め、駐車場全周、駐車場外側側面、遊歩道とその周りと遊歩道入口右手柵内の葛等の除草実施。	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無			
3	20	毎月	環境配慮	使わない部屋の消灯、ガスの無駄遣い回避は元より、節水協力の呼びかけ等、客に湯を供給する事業の中で可能な限りの環境配慮が実践できたか。	現地確認 口頭質問 毎月の定例会議	B	・浴室天井空気抜きガラの開口部調節の為、スチロール板詰め込み実施 浴室天井は左右の洗い場の共通構造となっており、共通の換気扇が1基設置されているほか自然換気ガラリが年間を通して開口している。夏場は開口部を全開としており、そのまま開口していると冬場は湯気で視界が極端に悪くなり、また寒気で肌寒くなるので丁度良い具合になるように開口部を部分的に塞いで快適な入浴が出来るよう季節毎に開口部の調節を行っている。	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無			
4	17	毎月	サービス向上・利用者増	メニューの再点検・接客マナー向上等飲食で喜んでもらう努力は行ったか、健康教室・落語・カラオケなどの飲食以外のサービスはどうだったか、また、基本的な浴場の快適性に常に注意を払うなど、総合的に集客のための努力は十分だったか。	月例報告による前年度比較	B	11月度おまかせMENUとして「回鍋肉定食」と「親子丼、豚汁セット」販売 休止していたライスセット(ご飯、味噌汁、漬物)、要望多い為販売再開その他、「ぜんざいセット」辛い香のもの付き 販売品の拡充 純粋はちみつ「たままみつ」は順次アカシア原産の製品に切替陣馬せんべいも取扱いを始めた。	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無			



# 平成26年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式2)

施設名:八王子市戸吹湯つたり館

評価区分 A:目標や計画を上回る成果があったもの B:目標や計画どおりの成果があったもの C:目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

12月

NO.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	12月									
						指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		所管課確認			
						評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	時期	内容	対応状況	次年度対応	
1	15	毎月	安全安心・危機管理	巡回点検を慎重に実施し、運転異常の早期発見と、事故回避のための設備・部品等の減耗・劣化に対する迅速な対応が実施できた。	空調設備保守点検報告書 機械設備巡回点検表 毎月の定例会議で評価	A	・浴室1(右側)薬湯ポンプ交換 インペラー部損耗の為、本体交換 ・インシシ欄張り直し改修 ・12/3看板撤去 地主坂さんから好意で設置の湯つたり館看板戸吹新道交差点から戸吹清掃工場に向かって左側の看板は老朽化及び向かい側にも看板が設置されている為、撤去 ・12/9浴室2(右側)薬湯ポンプ系統配管洗浄実施 ・12/19、20駐車場南斜面の除草実施 斜面の道路面から約3m程度を防火の意味も含めて枯草を除去した	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無					
2	12	毎月	効果効率的な施設の管理運営	館内を日ごろ清掃で衛生的に保つことを基本としながら、限られた人数で効率的に業務を実施することや、職員の提案を即検討・実施するなど、無駄を省き、効率の良い運営が実践できた。	現地確認 毎月の定例会議	B	・12/17 13時15分頃70代女性薬湯にて、のぼせ症状発症の為、救急車要請・・・自家用車を29日まで放置、車引取時も計り一切なし且つ、その後の挨拶もない為、その後の状況は湯つたり館側としては把握できていない。 今後の緊急時の対応に事後確認を徹底していく。 ・12/28高尾街道戸吹清掃工場入口信号から湯つたり館迄の右側路側面の落ち葉清掃撤去実施 12/19、20の業者による駐車場南面のスキの除草に伴い湯つたり館側路側の落ち葉の清掃を行い新年を迎えるにあたり自然発火による防災とお客様をより気持ちよく迎えられるよう努めた。	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無					
3	20	毎月	環境配慮	使わない部屋の消灯、ガスの無駄遣い回避は元より、節水協力の呼びかけ等、客に湯を供給する事業の中で可能な限りの環境配慮が実践できた。	現地確認 口頭質問 毎月の定例会議	B	・快適性・利便性を損わずに省エネ ・空調起動・・・開館30分前 ・給湯器電源投入・・・開館30分前 ・全館照明開始(必要部分のみ)・・・開館10分前 ・大広間照明・・・入館時には殆どが浴室へゆくので大広間、カラオケ室にはお客が居ないので入浴から出てきた時を見計らい、且つ在室状況を見ながら点灯している。 ・券売機の照明・・・開館前(主電源は機械の調子のみを為に釣り銭投入時に入れている) ・ジェットバス、バルバスのエアポンプ起動・・・開館時上記は3基ありモーター出力も大きいので省エネ効果が非常に大きい。	A	現状を検証し、効率の良い運営を推進したためA評価とした。	無					
4	17	毎月	サービス向上・利用者増	メニューの再点検・接客マナー向上等飲食で喜んでもらう努力は行ったか、健康教室・落語・カラオケなどの飲食以外のサービスはどうかだったが、また、基本的な浴湯の快適性に常に注意を払うなど、総合的に集客のための努力は十分だったか。	月例報告による前年度比較	B	・12月度おまかせMENU 「豚肉と小松菜のガーリックバター炒め定食」「焼肉ライス」「白身魚フライ・肉団子とクリームシチュー 添え」 追加として「野菜かき揚げうどん又はそば」販売 ・八王子ワークセンターリポークリスマス会 昨年も開いた障がい者施設リポーの皆様にカラオケ室を提供、食事とデザート、お茶付きMENUとお風呂で温かいクリスマスのひとときを過ごしてもらった。 ・12/7クリスマスコンサート開催	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無					

# 平成26年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式2)

施設名:八王子市戸吹湯ったり館

評価区分 A:目標や計画を上回る成果があったもの B:目標や計画どおりの成果があったもの C:目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

1月

NO.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	1月								
						指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		所管課確認		
						評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	時期	内容	対応状況	次年度対応
1	15	毎月	安全安心・危機管理	巡回点検を慎重に実施し、運転異常の早期発見と、事故回避のための設備・部品等の減耗・劣化に対する迅速な対応が実施できたか。	空調設備保守点検報告書 機械設備巡回点検表 毎月の定例会議で評価	B	脱衣所ロッカー、下駄箱内、貴重品ボックスの点検・清掃実施 ・浴室1、2の各脱衣所は毎日閉館後に忘れ物等の点検も兼ねて清掃を実施。各脱衣所には各々90程度のロッカーがありそのうち約20%がカギ紛失しており通常は清掃できないが今回は合鍵で解錠し改めて再点検・清掃を実施 ・貴重品ボックスの内部清掃と鍵の点検実施。 ・下駄箱も鍵の紛失が多いが鍵の紛失した下駄箱も含め点検、清掃を実施。	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無				
2	12	毎月	効果効率的な施設の管理運営	館内を日ごろ清掃で衛生的に保つことを基本としながら、限られた人数で効率的に業務を実施することや、職員の提案を即検討・実施するなど、無駄を省き、効率の良い運営が実践できたか。	現地確認 毎月の定例会議	B	販売品の運用 ・お客様サービスの一環として幾つかのお土産を館内で販売をしている。扱い品としては、ハチバスサブレ、善尾山天狗かりんとう、蜂蜜(2種)、桑の葉原料の「桑の葉飴」「桑の葉入り玄米茶」「桑の葉ティーバッグ」、昨年6月より追加の陣馬せんべいを販売している。加えて戸吹育成園の手作りパンの販売補助も対応。 閉館10時の在庫確認、シフト交代時の確認、閉館後の売上数・在庫確認を実施。販売日報、月報を付けており今までに数量・金額とも違算はなし。 ・1月28日沖繩県視察団受け入れ	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無				
3	20	毎月	環境配慮	使わない部屋の消灯、ガスの無駄遣い回避は元より、節水協力の呼びかけ等、客に湯を供給する事業の中で可能な限りの環境配慮が実践できたか。	現地確認 口頭質問 毎月の定例会議	B	閉館時の省エネ対応 ・閉館時間アナウンスを21:45頃に行いその後、ドライサウナ電源スイッチOFFと建屋正面屋外ブラケットと入口サイン照明を消灯 ・22時閉館後に駐車場・遊歩道の常夜灯以外の街路灯消灯 ・大広間・カラオケ室・廊下・ロビー等の空調停止 ・上記の照明消灯 ・浴室1、2の各自湯のバブラー、ジェットバスポンプ停止 ・全館有線放送も同時に停止 ドライサウナは余熱が大きい為、直ぐには温度が下がらない又館内の空調機・照明はお客様の出館を確認しながら実施、不便の無きよう出来る限りの省エネを図っている。	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無				
4	17	毎月	サービス向上・利用者増	メニューの再点検・接客マナー向上等飲食で喜んでもらう努力は行ったか、健康教室・落語・カラオケなどの飲食以外のサービスはどうだったか、また、基本的な浴場の快適性に常に注意を払うなど、総合的に集客のための努力は十分だったか。	月例報告による前年度比較	B	1月度おまかせMENUとして「ねぎとろ丼」「マーボー白菜、小鉢付」「肉野菜炒め定食」販売 季節MENUとして販売していた「野菜かき揚げうどん、蕎麦」「味噌ラーメン」「から揚げ定食」終了 ・1/6、7日団体入浴(食事付)受入 昨年の夏にも受け入れたサッカー学校の冬季合宿の食事と練習後の入浴・・・54名に対し厨房で自家製の食事を供す。 1日目:カレーライス、粉ふき芋、肉団子添え 2日目:豚丼、キャベツとベジタブルミックスサラダ添え 従業員手作りで大変であったが子供たちには好評であった。	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無				

# 平成26年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式2)

施設名:八王子市戸吹湯つたり館

評価区分 A:目標や計画を上回る成果があったもの B:目標や計画どおりの成果があったもの C:目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

2月

NO.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	2月								
						指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		所管課確認		
						評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	時期	内容	対応状況	次年度対応
1	15	毎月	安全安心・危機管理	巡回点検を慎重に実施し、運転異常の早期発見と、事故回避のための設備・部品等の減耗・劣化に対する迅速な対応が実施できた。	空調設備保守点検報告書 機械設備巡回点検表 毎月の定例会議で評価	B	・2/3本管水道メーター交換 先月の検針時に水道局受入メータが動いていない事が判明、駐車場南側土手に埋設されている本館受入メータを交換し復旧。 ・2/19左右薬湯配管系洗浄実施 当湯つたり館の目玉でもある薬湯は、八瀑湯、宝寿湯、助心と登別カールの4種を目替わりで運用している。 神経痛、冷え症 などいろいろな効能がありお客様にも好評だが、配管系には薬剤かす状のスラグが堆積し定期的な配管洗浄を実施し安全衛生に努めた。 ・大広間・カラオケ室ITVカメラ交換 大広間2か所の内東側設置分とカラオケ室分の2基が数年前から故障、お客様の入込状況、カラオケイベント状況、トラブル等の監視及び録画が出来ず大変不便であったがこれで解消。	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無				
2	12	毎月	効果効率的な施設の管理運営	館内を日ごろ清掃で衛生的に保つことを基本としながら、限られた人数で効率的に業務を実施することや、職員の提案を即検討・実施するなど、無駄を省き、効率の良い運営が実践できた。	現地確認 毎月の定例会議	B	・2/1あまりに酷い持込客注意 持込は固くお断り当館において、テーブルの上にはバッグで隠しながらお弁当、焼酎(?)を持込又自前のソース送用意の持込者に対して当館の規則を丁寧に説明し、納得してもらった。 ・2/3臨時休館広報原稿提出(3/30、31) ・2/12町田市視察受け入れ ・2/25次期指定管理者候補、八王子市所管、アズビルにて機材備品所有区分確認実施	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無				
3	20	毎月	環境配慮	使わない部屋の消灯、ガスの無駄遣い回避は元より、節水協力の呼びかけ等、客に湯を供給する事業の中で可能な限りの環境配慮が実践できた。	現地確認 口頭質問 毎月の定例会議	B	省エネ機材点検実施 ・トイレ、脱衣所、前室(脱衣所と浴室の間)、脱衣所内多目的 トイレ手洗いに設置の節水コマの点検清掃実施 ・男性トイレ小便器の流水量の確認調整実施 ・事務室内ロスナイ(全熱交換器)のフィルタ清掃・点検実施 ・乾電池を充電式に交換 掛け時計……………単3型 従業員遠隔通話用ハンディーコム……………〃 作業用ハンディーライト……………専用型 体重計、塩素計、TVリモコン……………単4型	A	充電式の乾電池により環境への配慮を実践したことを評価し、Aとした。	無				
4	17	毎月	サービス向上・利用者増	メニューの再点検・接客マナー向上等飲食で喜んでもらう努力は行ったか、健康教室・落語・カラオケなどの飲食以外のサービスはどうだったか、また、基本的な浴場の快適性に常に注意を払うなど、総合的に集客のための努力は十分だったか。	月例報告による前年度比較	B	・2月度おまかせ 「野菜カレー(かぼちゃ、オクラ、レンコン、ナス、ブロッコリー、人参)サラダ付」と「豚肉の竜田揚げ定食」と「ポークチャップ、サラダ付」を販売 ・バレンタインイベント中止 2/14開催予定の「親子で体験粘土で可愛いバレンタインスイーツ作り教室」は参加人員集まらなかった為、止む無く中止となった。	C	計画していたバレンタインイベントの参加人員が集まらなかったことは、周知の努力不足であるため、C評価とした。	有	次回	ターゲットの明確化、流行や目を引く副題を検討すること。	済	

# 平成26年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式2)

施設名:八王子市戸吹湯つたり館

評価区分 A:目標や計画を上回る成果があったもの B:目標や計画どおりの成果があったもの C:目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

3月

NO.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	3月						所管課確認		
						指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		対状況	次年度対応	
						評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	時期			内容
1	15	毎月	安全安心・危機管理	巡回点検を慎重に実施し、運転異常の早期発見と、事故回避のための設備・部品等の減耗・劣化に対する迅速な対応が実施できたか。	空調設備保守点検報告書 機械設備巡回点検表 毎月の定例会議で評価	B	・3/4薬湯(2)の浴槽拡張ポンプ不具合の為、温度制御状態悪化の為、分解・清掃実施……改善されたが十分とは読えず。薬湯(1)も同様に性能の劣化がみられているので3/19に薬湯(1,2)両方のポンプ、配管ループの分解・清掃実施し、ほぼ流量が正常に近い状況に復旧した。 ・3/19ボイラ排ガス排煙温度計交換実施 ・濾過機系統、一部塩ビ配管交換	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無				
2	12	毎月	効果効率的な施設の管理運営	館内を日ごろ清掃で衛生的に保つことを基本としながら、限られた人数で効率的に業務を実施することや、職員の提案を即検討・実施するなど、無駄を省き、効率の良い運営が実践できたか。	現地確認 毎月の定例会議	B	・3/8、22、23、25次期指定管理者候補による現場研修・引継実施。 ・3/30、31臨時休館 現指定管理者と次期指定管理者候補による最終引継実施	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無				
3	20	毎月	環境配慮	使わない部屋の消灯、ガスの無駄遣い回避は元より、節水協力の呼びかけ等、客に湯を供給する事業の中で可能な限りの環境配慮が実践できたか。	現地確認 口頭質問 毎月の定例会議	B	・浴室(1,2)の照明LED化実施 薬湯周り水風呂の柱上の2連型蛍光灯は水の侵入、湿気により本体内部の錆と腐食が進み、加えて漏電により幾つかが故障点灯出来ない状態であった。 今回縦2連型を丸型LED蛍光灯に交換(10箇所)。	A	照明のLED化により、いっそうの環境配慮を進めた点を評価し、A評価とした。	無				
4	17	毎月	サービス向上・利用者増	メニューの再点検・接客マナー向上等飲食で喜んでもらう努力は行ったか、健康教室・落語・カラオケなどの飲食以外のサービスはどうだったか、また、基本的な浴場の快適性に常に注意を払うなど、総合的に集客のための努力は十分だったか。	月例報告による前年度比較	B	・3/14親子で挑戦「飾り巻き寿司講座」イベント開催 副題【今人気の妖怪ネコとミニ電車を作ろう】 募集:15組/30名に対し、8組/17名参加(キャンセル2組) 内容:巻き寿司の先生2名により切り口がネコの顔と電車の形の巻き寿司を各人調理しその場で試食と皆で評価、楽しく和気藹々のうちに終了した。 ・3月度おまかせMENU 特に今月はおまかせは提供せず、在庫整理の為、提供MENUは絞らざるを得ず。	B	目標や計画どおりの成果であったため、B評価とした。	無				

# 平成26年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式2)

施設名:八王子市戸吹湯つたり館

評価区分 A:目標や計画を上回る成果があったもの B:目標や計画どおりの成果があったもの C:目標や計画を下回っており、努力が必要

NO.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	所管課年間評価		備考
						評価区分	コメント	
1	15	毎月	安全安心・危機管理	巡回点検を慎重に実施し、運転異常の早期発見と、事故回避のための設備・部品等の減耗・劣化に対する迅速な対応が実施できたか。	空調設備保守点検報告書 機械設備巡回点検表 毎月の定例会議で評価	B	・事故回避のための設備・部品等の摩耗・劣化に対する迅速な対応は実施できていた。 ・被害対策や、事件発生、体調不良時にも迅速に対応していた。	
2	12	毎月	効果効率的な施設の管理運営	館内を日ごろ清掃で衛生的に保つことを基本としながら、限られた人数で効率的に業務を実施することや、職員の提案を即検討・実施するなど、無駄を省き、効率の良い運営が実践できたか。	現地確認 口頭質問 毎月の定例会議	B	お客様の利便性・快適性を損なわずに、省エネと電気料金削減の推進によって、効果効率的な施設の管理運営を実践した。	
3	20	毎月	環境配慮	使わない部屋の消灯、ガスの無駄遣い回避は元より、節水協力の呼びかけ等、客に湯を供給する事業の中で可能な限りの環境配慮が実践できたか。	現地確認 口頭質問 毎月の定例会議	A	お客様の混雑状況を勘案してこまめな空調・照明調節を実践したことに加えて、安全性に支障がない範囲で照明をLED化するなど、常に環境に配慮した取組を進めていた。	
4	17	毎月	サービス向上・利用者増	メニューの再点検・接客マナー向上等飲食で喜んでもらう努力は行ったか、健康教室・落語・カラオケなどの飲食以外のサービスはどうだったか、また、基本的な浴場の快適性に常に注意を払うなど、総合的に集客のための努力は十分だったか。	月例報告による前年度比較	B	事業計画にあるイベントの一部が参加人員不足により実施できなかった点はあるものの、基本的な浴場の快適性やサービス等向上努力をしており、前年度実績及び目標値を上回る利用者数につながったと評価する。 平成25年度利用者数 実績値 84,026人 平成26年度利用者数 目標値 82,000人 実績値 92,176人	